

九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和2年度分：速報)

<対世界>

○輸出総額：7兆6,400億円(伸率：▲8.5%) ⇒ 2年連続のマイナス

・順位：9位

(順位は、昭和54(1979)年度以降42年による。以下同じ。)

・減少品目：自動車(同▲16.3%)、船舶(同▲28.2%)

○輸入総額：5兆3,888億円(伸率：▲18.6%) ⇒ 2年連続のマイナス

・順位：16位

・減少品目：原粗油(同▲47.4%)、石炭(同▲25.9%)

○差引額：2兆2,512億円(伸率：+29.7%) ⇒ 6年連続の輸出超過

・順位：1位

為替レート：2020年度：106.04円/ドル(2019年度：108.78円/ドルと比べ2.5%の円高)

<品目別動向>

○輸出

自動車(2兆1,869億円→1兆8,296億円、伸率：▲16.3%)は、アメリカ(6,266億円→5,154億円、同▲17.7%)及びEU(2,121億円→757億円、同▲52.1%)向けが減少し、2年連続のマイナスとなった。また、船舶(4,796億円→3,445億円、同▲28.2%)は、パナマ(1,704億円→1,095億円、同▲35.7%)及びバハマ(583億円→91億円、同▲84.4%)向けが減少し、4年ぶりのマイナスとなった。

一方、半導体等製造装置(3,845億円→6,368億円、同+65.6%)は、韓国(1,763億円→3,713億円、同2.1倍)及び中国(1,633億円→2,328億円、同+42.6%)向けが増加し、3年ぶりのプラスとなった。

○輸入

原粗油(3,121万KL→2,731万KL、伸率：▲12.5%、1兆4,436億円→7,593億円、同▲47.4%)は、数量、価額ともに減少し、2年連続のマイナスとなった。また、石炭(4,651万MT→4,471万MT、同▲3.9%、5,376億円→3,981億円、同▲25.9%)は、数量、価額ともに減少し、2年連続のマイナスとなった。

一方、金属鉱及びくず(5,875億円→6,303億円、同+7.3%)は、銅鉱(2,575億円→3,378億円、同+31.2%)が増加し、2年ぶりのプラスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年度比

※ この資料は、九州経済圏貿易概況に記載のない内容も含まれています。

九州経済圏貿易概況
(令和2年度分速報)

1 総額

区分	価額 (億円)		伸率	全国シェア
輸出	76,400	2年連続のマイナス	▲ 8.5%	11.0%
輸入	53,888	2年連続のマイナス	▲ 18.6%	7.9%
差引	22,512	6年連続の輸出超過	+ 29.7%	

※為替レート (税関長公示レートの平均値)

2020年度: 106.04円/ドル (2019年度: 108.78円/ドルと比べ2.5%の円高)

2 品目動向

輸出	品目	価額 (億円)		伸率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	6,368	3年ぶりのプラス	+ 65.6%	3.0
	半導体製造装置	3,466	3年ぶりのプラス	+ 86.8%	1.9
減少1位	自動車	18,296	2年連続のマイナス	▲ 16.3%	▲ 4.3
	乗用車	17,872	2年連続のマイナス	▲ 15.8%	▲ 4.0
減少2位	船舶	3,445	4年ぶりのマイナス	▲ 28.2%	▲ 1.6
	タンカー	1,003	2年連続のマイナス	▲ 59.2%	▲ 1.7

輸入	品目	価額 (億円)		伸率	寄与度
増加1位	金属鉱及びびくず	6,303	2年ぶりのプラス	+ 7.3%	0.6
	銅鉱	3,378	2年ぶりのプラス	+ 31.2%	1.2
減少1位	原粗油	7,593	2年連続のマイナス	▲ 47.4%	▲ 10.3
減少2位	石炭	3,981	2年連続のマイナス	▲ 25.9%	▲ 2.1
	一般炭	2,176	2年連続のマイナス	▲ 28.6%	▲ 1.3

3 主要品目

輸出	品目	価額 (億円)		伸率	構成比
1位	自動車	18,296	2年連続のマイナス	▲ 16.3%	23.9%
2位	半導体等電子部品	8,172	10年ぶりのマイナス	▲ 13.1%	10.7%
3位	半導体等製造装置	6,368	3年ぶりのプラス	+ 65.6%	8.3%

輸入	品目	価額 (億円)		伸率	構成比
1位	原粗油	7,593	2年連続のマイナス	▲ 47.4%	14.1%
2位	金属鉱及びびくず	6,303	2年ぶりのプラス	+ 7.3%	11.7%
3位	石炭	3,981	2年連続のマイナス	▲ 25.9%	7.4%

※製品輸入比率: 42.8% (全国67.8%)

4 主要地域別動向

アジア

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	52,476	2年ぶりのプラス	+ 1.9%	13.0%
輸入	25,774	2年連続のマイナス	▲ 7.4%	7.2%
差引	26,702		+ 12.9%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	6,325	3年ぶりのプラス	+ 65.8%	4.9
増加2位	プラスチック	3,099	2年ぶりのプラス	+ 13.7%	0.7
減少1位	半導体等電子部品	7,915	10年ぶりのマイナス	▲ 11.6%	▲ 2.0

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	織物用糸及び繊維製品	814	2年ぶりのプラス	+ 75.3%	1.3
減少1位	自動車の部分品	1,021	2年連続のマイナス	▲ 28.2%	▲ 1.4
減少2位	石炭	689	2年連続のマイナス	▲ 27.1%	▲ 0.9

中華人民共和国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	20,771	2年ぶりのプラス	+ 12.3%	13.1%
輸入	10,928	2年連続のマイナス	▲ 2.8%	5.9%
差引	9,844		+ 35.5%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	2,328	2年ぶりのプラス	+ 42.6%	3.8
増加2位	銅及び同合金	1,019	3年ぶりのプラス	+ 82.2%	2.5
減少1位	有機化合物	1,288	2年連続のマイナス	▲ 29.0%	▲ 2.8

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	織物用糸及び繊維製品	640	2年ぶりのプラス	2.1 倍	3.0
減少1位	自動車の部分品	521	3年連続のマイナス	▲ 22.4%	▲ 1.3
減少2位	電気回路等の機器	133	3年連続のマイナス	▲ 49.0%	▲ 1.1

大韓民国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	12,398	3年ぶりのプラス	+ 17.4%	25.4%
輸入	3,405	2年連続のマイナス	▲ 20.5%	12.0%
差引	8,993		+ 43.3%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	3,713	3年ぶりのプラス	2.1 倍	18.5
増加2位	半導体等電子部品	1,868	2年連続のプラス	+ 15.2%	2.3
減少1位	鉄鋼	545	3年連続のマイナス	▲ 28.4%	▲ 2.1

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	織物用糸及び繊維製品	65	5年ぶりのプラス	+ 79.5%	0.7
減少1位	鉄鋼	346	2年ぶりのマイナス	▲ 27.7%	▲ 3.1
減少2位	自動車の部分品	142	4年連続のマイナス	▲ 46.5%	▲ 2.9

アメリカ合衆国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	8,787	2年連続のマイナス	▲ 21.5%	7.1%
輸入	3,825	2年連続のマイナス	▲ 11.4%	5.2%
差引	4,962		▲ 27.8%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	二輪自動車類	196	2年ぶりのプラス	+ 52.8%	0.6
減少1位	自動車	5,154	2年連続のマイナス	▲ 17.7%	▲ 9.9
減少2位	事務用機器	458	6年ぶりのマイナス	▲ 26.0%	▲ 1.4

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	原油	461	2年ぶりのプラス	+ 70.9%	4.4
減少1位	金属鉱及びくず	198	4年ぶりのマイナス	▲ 55.6%	▲ 5.7
減少2位	石炭	231	2年連続のマイナス	▲ 29.0%	▲ 2.2

EU (欧州連合)

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	3,998	3年連続のマイナス	▲ 27.1%	6.3%
輸入	1,382	2年連続のマイナス	▲ 24.1%	1.8%
差引	2,616		▲ 28.6%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	無機化合物	113	2年連続のプラス	+ 49.1%	0.7
減少1位	自動車	757	2年ぶりのマイナス	▲ 52.1%	▲ 15.0
減少2位	船舶	140	3年連続のマイナス	▲ 46.2%	▲ 2.2

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	液化天然ガス	21	3年ぶりのプラス	全 増	1.1
減少1位	航空機類	1	2年連続のマイナス	▲ 99.3%	▲ 7.7
減少2位	銅及び同合金	1	2年連続のマイナス	▲ 97.8%	▲ 3.2

中東

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	1,825	2年連続のマイナス	▲ 41.0%	10.4%
輸入	8,497	2年連続のマイナス	▲ 42.2%	16.9%
差引	▲ 6,672		▲ 42.5%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	ポンプ及び遠心分離機	21	3年ぶりのプラス	2.1 倍	0.4
減少1位	自動車	1,166	2年連続のマイナス	▲ 45.3%	▲ 31.2
減少2位	ゴムタイヤ及びチューブ	196	2年ぶりのマイナス	▲ 33.1%	▲ 3.1

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	金属鉱及びくず	172	2年ぶりのプラス	+ 22.4%	0.2
減少1位	原油	6,429	2年連続のマイナス	▲ 47.0%	▲ 38.8
減少2位	石油製品	1,402	2年連続のマイナス	▲ 20.3%	▲ 2.4

【参考】過去20年の貿易額推移

(単位：億円)

年 度	輸 出 総 額		輸 入 総 額		差 引 額	
		伸 率		伸 率		伸 率
2000年度	37,993	+ 3.8%	36,440	+ 16.5%	1,553	▲ 70.7%
2001年度	38,101	+ 0.3%	36,350	▲ 0.2%	1,751	+ 12.7%
2002年度	46,255	+ 21.4%	38,951	+ 7.2%	7,304	4.2 倍
2003年度	50,114	+ 8.3%	38,994	+ 0.1%	11,120	+ 52.2%
2004年度	57,121	+ 14.0%	46,935	+ 20.4%	10,186	▲ 8.4%
2005年度	63,157	+ 10.6%	63,261	+ 34.8%	▲ 104	—
2006年度	72,585	+ 14.9%	72,406	+ 14.5%	178	—
2007年度	82,533	+ 13.7%	84,190	+ 16.3%	▲ 1,657	—
2008年度	71,568	▲ 13.3%	81,998	▲ 2.6%	▲ 10,430	6.3 倍
2009年度	61,264	▲ 14.4%	57,286	▲ 30.1%	3,979	—
2010年度	71,042	+ 16.0%	67,036	+ 17.0%	4,007	+ 0.7%
2011年度	69,843	▲ 1.7%	76,429	+ 14.0%	▲ 6,586	—
2012年度	66,947	▲ 4.1%	75,468	▲ 1.3%	▲ 8,522	+ 29.4%
2013年度	76,483	+ 14.2%	90,470	+ 19.9%	▲ 13,987	+ 64.1%
2014年度	78,630	+ 2.8%	83,288	▲ 7.9%	▲ 4,658	▲ 66.7%
2015年度	76,938	▲ 2.2%	67,128	▲ 19.4%	9,810	—
2016年度	77,933	+ 1.3%	57,892	▲ 13.8%	20,041	2.0 倍
2017年度	88,615	+ 13.7%	67,609	+ 16.8%	21,006	+ 4.8%
2018年度	90,157	+ 1.7%	73,988	+ 9.4%	16,169	▲ 23.0%
2019年度	83,522	▲ 7.4%	66,162	▲ 10.6%	17,360	+ 7.4%
2020年度	76,400	▲ 8.5%	53,888	▲ 18.6%	22,512	+ 29.7%

注) 1 九州経済圏は、福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、山口、沖縄の9県

注) 2 伸率及び増加・減少は、すべて対前年度比

伸率の欄の倍数表示は、前年度に対する倍率を示す

注) 3 寄与度は、総額の伸率に対する各品目の影響の度合いを示すもの

$$\text{寄与度} = \frac{\text{当年度の品目の価額} - \text{前年度の品目の価額}}{\text{前年度の総額}} \times 100$$



※本資料に関する問い合わせ先

門司税関 調査部 調査統計課 一般統計係 TEL 050-3530-8380

(「門司税関ホームページ」 <http://www.customs.go.jp/moji/>)